

2017年～2018年度 国際ロータリーのテーマ



ロータリー：
変化をもたらす

2017～18年度 国際ロータリー会長
イアン H.S. ライズリー 氏



『七色の帆曳き船』 写真提供：鈴木敏之 会員

6月はロータリー親睦活動月間

2017～2018年度(第60期 小原年度)

6月第4例会プログラム

6月28日(第2944回) VOL. **44**

- 点 鐘
- ロータリーソング
- ビジター紹介
- 幹事報告・委員会報告
- 臨時総会
- 会 食
- 今期事業報告
- 会長・幹事退任挨拶
- にこにこBOX
- 出席報告
- 点 鐘
- クラブソング

- 会 長
- 4つのテスト
- 親睦活動委員会
- 理事・委員長
- S.A.A
- 出席委員会
- 会 長
- ともに歩もう

RI(国際ロータリー)の創立:1905(明治38) 日本のロータリー創立:1920(大正9)

RI第2820地区 茨城県

RI(国際ロータリー) 承認 日本国内247番
創立 1958年2月14日(昭和33年)
承認 1958年3月7日(昭和33年)

事務局：土浦市中央2-16-9 (常陽銀行4F)
U R L <http://www.tsuchiura-rc.org>
例会場：L'AUBE Kasumigaura

土浦ロータリークラブ

姉妹クラブ RI第3520地区 台北陽明扶輪社
会長 小原 芳道 幹事 平島 隆之

TEL 029-822-1250 FAX 029-824-8830
E-mail office@tsuchiura-rc.org
毎週木曜日 12:30～13:30

★ ★ ★ ★ ★
60th
ANNIVERSARY

2017-18年度 第60期事業報告

沼田 義雄 会員組織委員長

ロータリーの最大の目的は、人類に対する奉仕活動であり、米山奨学金、ロータリー財団への積極的な参加であります。また、会員に対する親睦活動でもあり、月4回行われます例会は、皆さんが積極的に参加できるよう協力する事です。

また、当委員会としては、その目的に則り、会員の増強、職業分類、会員選考、ロータリー情報の3委員会で構成されておりますので、強力に連携をとりながら推進して参りました。

委員会の構成としては、堀越恒夫さん、山本和男さん、坂本史郎さんを委員長として活躍して頂いておりますので、この1年間の実績としては全うされました。



山本 和男 職業分類・会員選考委員長

事業計画に対する実績

1. 第60期の職業分類表を作成。
2. 会員選考は、高田知己君、沼田真一君、白田恭土君、藤澤昭彦君 4名の推薦があり、選考した結果を理事会に報告。
3. 未充填の分野を埋める事が出来なかった。



坂本 史郎 ロータリー情報委員長

事業計画に対する実績

1. 小原年度クラブスローガン「60周年を祝い、楽しもう」のもと新入会員高田知己君に入会時例会前30分程、オリエンテーションを実施しました。土浦ロータリークラブ60年の歴史とロータリー会員としての責務及び及び奉仕活動に関する基礎知識を説明しました。10月26日(木)保延ガバナー公式訪問時の入会式でしたので土浦ロータリークラブと高田君には大変記念になる事であったと思います。
2. 平成30年1月11日(木)には白田恭土君、沼田真一君が入会しましたので例会前30分程、高田君入会時と同様のオリエンテーションを実施しました。

委員長総括

入会3年未満の会員に各種委員会による奉仕活動やロータリー情報を提供し合わせて理事、役員並びに会員との親睦を図るためのSTAR委員会の開催は、私の準備不足の為に実施できませんでした。申し訳ありませんでした。



竹内 崇 クラブ管理運営委員長 (代読 菊地雅史)

事業計画に対する実績

構成する5委員会がしっかり連携し、会員がロータリーを体感できる場である例会等の会合を一年間、滞りなく運営することができました。

これまで以上に魅力ある例会を展開できたと自負しております。

委員長総括

今年度は、構成する5委員会ごとにテーマ(スローガン)を掲げ、目的達成に向け、邁進してまいりました。各委員長が各々の役割を十分に理解し、実践してくれたお陰で、素晴らしい成果を出せました。



高橋 宏成 出席委員長

事業計画に対する実績

1. 事前連絡表を実施できた。
2. メークアップ数が増え、出席率の向上に寄与した。
3. 他の委員会の方々も参加していただき、明るい歓迎ムードが作れた。
4. 60周年行事のお誘いを兼ねながら、お声がけをした。
5. 過去10年間100%の会員の表彰ができた。

委員長総括

60周年記念式典を成功させる為に、会員相互の連帯感が自然に生まれ出席率の向上に繋がったと思います。今後も「明るく楽しく魅力ある例会」を継続できるように協力していきたいと思います。



大場 傳美 親睦活動委員長

事業計画に対する実績

1. 来訪者、会員、卓話者の出迎えを行った。
2. 誕生祝い、結婚記念祝い、入会記念祝いを行った。
3. 各行事への参加
 - ・新入会員歓迎会
 - ・YMCAチャリティコンペ
 - ・スクラッチ会
 - ・ガバナー歓迎家族懇親会
 - ・野球部甲子園大会慰労会
 - ・分区ゴルフ
 - ・忘年会
 - ・秘湯の会
 - ・土浦南RC交流会
 - ・地区大会記念ゴルフ
 - ・4クラブ親睦ゴルフ
 - ・ロータリーの夕べ

委員長総括

1. 会長方針である女性会員の活躍推進により、女性委員の奮闘もあり滞りなく事業を実行出来た。
2. 各行事への参加者が各世代に関わらず多かった。
3. 委員10名の人数であったが、委員の例会欠席者が多く特定の方の負担増となってしまった。
4. 新企画の提案が少なかったため、一考すべきだった。



鈴木 敏之 プログラム委員長

事業計画に対する実績

1. 44回の例会プログラムを計画実行した
2. 月間の例会 ①米山月間 ②ロータリー財団月間 ③職業奉仕月間 ④青少年奉仕月間
4. 会員による卓話10回(うち新会員卓話 5回)
5. 外部講師卓話 11回(ガバナー、米山留学生含む)
6. 外部講師のプロフィールを卓話前週の週報に掲載した。

委員長総括

皆様のご協力のお蔭で、順調にプログラムを実行できた。
ガバナーよりご提案のあった、年1回程度のサプライズ例会は実行できなかった。



円城寺 紘征 公共イメージ委員長

事業計画に対する実績

「ロータリーの友」については原則として第一例会に10分ほど時間を使い解説しました。前期は委員長、後期は泉副委員長が担当しました。

ロータリーの活動情報を発信に関しましては富田委員の企業に協力を頂きました。素晴らしい活動映像をお見せできます。ロータリー情報館も有効利用できたと思います。

cico平島会員監修のホームページには多くの会員がアクセスしてくれていたと推測します。

ロータリーで充実感を得るために、土浦ロータリークラブ60年の伝統の下、各会員、企業が公共イメージを高めるよう活動することを期待します。



河合 隆 職業奉仕委員長

事業計画に対する実績

皆様のご協力のお陰で無事終了することができました。

誠に有難うございました。



1. 「四つのテスト」を例会で毎月1回唱和して、職業奉仕の原点を会員に喚起しました。
2. 平成29年10月15日「第32回土浦市健康まつり」に協賛として、医療相談ボランティアを受け持ちました。小原会長他、三輪谷会員、中島(祥)会員、金澤会員、高橋(宏)会員の医療等に関する会員と、河合会員、の6名のクラブ会員及び土浦医師会派遣の宮崎先生の7名が参加して医療に関する市民の悩みに応じました。時間をオーバーするほどの相談者が来訪され盛況でした。
3. 職業奉仕月間に以下のとおり例会を担当した。
平成30年2月15日「職業奉仕活動について」と題し、地区職業奉仕総括委員長木村薫様(水戸東RC)から卓話を戴きました。他のクラブの活動状況など会員に響く卓話を戴きました。
本来は1月が職業奉仕月間ですが、講師の都合等により2月開催となりました。
4. 会員の職場についての卓話の機会を作る予定でしたが、例会プログラムも多彩で、機会がもてなかったため割愛しました。
5. 職場訪問にあたり秘湯クラブとの1泊合同の企画をし、平成30年2月10日(土)～11日(日)にかけて、「山梨県立リニア見学センター」を見学し、時速500KMの世界最先端技術に触れ、ミニリニアによるほんの少し浮上して移動する体験をしました。その後裂石温泉に宿泊し大いに懇親を深めることができました。総勢21名の参加者でした。

幹事報告

持ち回り理事会 2018年(平成30年)6月21日(木)

1. 会員退会 承認の件
岩瀬市朗(農業)、山村一仁(脳神経外科)、泉 安理(電話事業)、高橋信之(普通銀行)
6月30日付けで退会することが承認された。
2. 新会員入会 承認の件
藤澤 昭彦 株式会社霞ヶ浦観光ホテル 代表取締役(結婚式場)
入会が承認された。

※()内は職業分類

退会会員



泉 安里 君
(株)NTT東日本 南関東茨城支店
土浦つくば営業支店長
平成26年9月11日 入会
平成30年6月30日 退会
米山特別功労法人



岩瀬 市朗 君
社会福祉法人茨城県道心園
監事
平成7年7月7日 入会
平成30年6月30日 退会
MP・Yマルチプル



高橋 信之 君
(株)筑波銀行
専務取締役
平成28年8月25日 入会
平成30年6月30日 退会



山村 一仁 君
医療法人社団仁誠会
理事長
平成28年8月4日 入会
平成30年6月30日 退会

第60期 会長・幹事 退任挨拶



60期事業報告

2017-18 土浦RC第60期 会長 小原 芳道

2017年～2018年度会長を務めさせて頂きましたが、平島幹事を始め、役員、理事、委員長、会員の皆様、事務局のご支援、ご協力のもと、一年間クラブ運営が無事に出来ましたことを感謝申し上げます。60期最大のイベントでありました創立60周年記念事業については、約一年前よりの準備段階を経て、会員一丸となって取り組んでいただきまして大成功にて終了致しました。記念式典、三大記念事業（市立図書館への電子案内板寄贈、ローターアクトクラブの再開、クラブソングの制作）の実施、陽明RCとの交流も含め会員全員で取り組み、60期クラブテーマ「60周年を祝い、楽しもう」を実践できたと思います。

次に各委員会毎に60期を振り返りますと、会員組織委員会は「60周年を60名以上の会員で祝おう」というテーマでは成功でしたが、会員増強は計画通り行きませんでした。次年度宜しく願います。クラブ管理運営委員会はクラブ奉仕として、一年間順調に運営していただきました。楽しいプログラムをありがとうございました。奉仕プロジェクト委員会は各奉仕委員会毎に60周年に相応しい奉仕活動をしていただき、ありがとうございました。特に青少年奉仕はローターアクトクラブを再開し、メンバーも増強し、活発な活動でこれからは大変楽しみです。ロータリー財団、米山記念奨学委員会はクラブ目標以上に寄付があり、特に米山記念奨学寄付は寄付累計額1億2千万を達成できました。会計、SAAの皆様にはクラブ運営、例会運営順調で、ニコニコボックスが目標に達しましたこと、誠にありがとうございました。

RI会長、保延ガバナーの方針のもと、60周年を終えた土浦RCの本年度の活動が、次年度沼田年度へのステップとなり、更なるクラブの発展につながる事を祈念しまして、60期の事業報告と致します。



2017-18 土浦RC第60期 幹事 平島 隆之

クラブ創立60周年という節目の年度の幹事を務めさせていただき、小原会長を始め理事・役員、委員長、事務局の前野さんには、大変なご協力を賜り誠にありがとうございました。こうして今日、周年行事を何とかやり切り、どうにか、こうにか、無事に任期を迎えられるのも、会員皆様の御理解と御協力のお陰であると、心より御礼申し上げます。

幹事職を引受けると決断したときには、そもそも何をすればよいのかさえよく理解していない状態でした。そんな状態で後からRIの幹事手引書である『クラブを成功に導くリーダーシップ 幹事編』に目を通したとき、その余りのやることの多さに、引受けてしまったことを内心後悔しておりましたが、いったん引き受けたからには精一杯やらせていただこうと、この1年間努力してまいりました。

心掛けたのは、会長が掲げられたクラブテーマ、「60周年を祝い、楽しもう！」の自ら率先した実践。親睦の団体で尊重すべきこれまでの先例に倣った予定調和の部分と、会員皆さんの楽しみを増やす目的で少しだけ変化させる部分。これらの配分を意識してクラブ運営に当たることでした。

至らぬことが多く、皆さんには御心配をお掛けすることも多かったと思いますが、仕事だけの人生を過ごしてきた自分としては、これまであまり経験してこなかった今回の役回りを楽しめた1年だったと振り返っております。歌い続ける限り、消えてはなくなるクラブソング制作に少しでも関わられたことも幸運でした。

簡単ではございますが、感謝の言葉を添えてご挨拶としたいと思います。

ありがとうございました。